

稲沢で社会科見学ツアー

商議所主催、親子ら20人参加
企業のものづくりに触れる



プレス機を観覧する参加者＝稲沢市祖父江町のアイコクアルファ「いこいの広場」で

稲沢市内の企業を巡る社会科見学ツアーが二十九日に開かれた。親子連れら計二十人が参加し、地元のものづくりの面白さに触れた。

地元で働きたい人を増やすため、稲沢商工会議所が主催した。参加者は午前、同市祖父江町の自動車部品製造「アイコクアルファ」を訪問。地域貢献の一環で整備した「いこいの広場」でピオトープを見学した後、自動車部品や航空機部品など、四つの事業部についての説明を受けた。

同市氷室町の小学校教員吉川延宏さん(四)は、小学生の息子と二人で参加し、

プレス機や会社の説明が書かれたパネルをじっくりと見た。「自動車部品以外にも、さまざまな製品を作っているということは知らなかった」と話した。

参加者はその後、同市奥田大沢町の「日本エンジン」や、同市下津北山の「豊田合成記念体育館(エントリオ)」も訪れた。
(寺田結)

「この記事・写真等は、中日新聞社の許諾を得て転載しています」